

特定教育・保育施設の利用定員の設定・変更について

《用語説明》

1号…保育を必要としない3歳以上の幼児	2号…保育を必要とする3歳以上の幼児
3号…保育を必要とする3歳未満の乳幼児	
認可定員…認可の申請(変更)の際に北海道が定める定員	
利用定員…施設型給付費の単価の基準となるもので認可定員の範囲内で小樽市が定める定員	

1 類型変更による利用定員の設定 3件

(1) 事業者からの申出内容

①新光保育園

令和8年4月より、保育所から認定こども園(幼保連携型)への類型変更を予定しており、それに伴う利用定員の設定について申出があったもの。

区分	1号			3号			2号			合計
	3歳	4歳	5歳	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	
現在の利用定員	—	—	—	9	9	18	18	18	18	90
R4~R6 平均入所児童数	—	—	—	11.6	17.3	17.3	17.7	18.7	18.7	101.3
R7.6.1現在入所児童数	—	—	—	6	15	17	18	18	17	91
変更後利用定員	3	3	3	12	16	18	18	18	18	109
利用定員増減	3	3	3	3	7	0	0	0	0	19

- ・ 1号定員を9人設定(3歳~5歳各3人)する。
 - ・ 2号定員については3歳~5歳各18人の計54人とする。
 - ・ 3号認定については0歳児12人、1歳児を16人、2歳児を18人の計46人とする。
- 以上から、1号の利用定員は9名、2・3号の利用定員は100名の設定となる。

②愛育保育園

令和8年4月より、保育所から認定こども園(保育所型)への類型変更を予定しており、それに伴う利用定員の設定について申出があったもの。

区分	1号			3号			2号			合計
	3歳	4歳	5歳	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	
現在の利用定員	—	—	—	7	6	9	8	13	7	50
R4~R6 平均入所児童数	—	—	—	7.0	8.7	10.6	9.0	9.0	8.0	52.3
R7.6.1現在入所児童数	—	—	—	2	8	10	8	6	12	46
変更後利用定員	3	3	4	3	5	8	10	8	6	50
利用定員増減	3	3	4	△4	△1	△1	2	△5	△1	0

- ・ 1号定員を10人(3・4歳各3人、5歳4人)設定する。
 - ・ 2号定員を3歳10人、4歳8人、5歳6人の計24人とする。
 - ・ 3号認定については、0歳児3人、1歳児5人、2歳児8人の合計16人とする。
- 以上から、1号の利用定員は10名、2・3号の利用定員は40名の設定となる。

③杉の子保育園

令和8年4月より、保育所から認定こども園（保育所型）への類型変更することを予定しており、それに伴う利用定員の設定について申出があったもの。

(人)

区分	1号			3号			2号			合計
	3歳	4歳	5歳	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	
現在の利用定員	—	—	—	6	6	6	6	6	10	40
R4~R6 平均入所児童数	—	—	—	7.6	10.6	6.7	5.0	6.7	5.7	42.3
R7.6.1現在入所児童数	—	—	—	5	9	13	6	4	7	44
変更後利用定員	3	3	3	6	8	8	8	6	4	49
利用定員増減	3	3	3	0	2	2	2	0	△6	9

- ・1号定員を9人設定（3歳～5歳各3人）する。
 - ・2号定員は3歳8人、4歳6人、5歳4人の計18人とし、3号定員は0歳児6人、1歳児8人、2歳児8人の計22人とする。
- 以上から、1号の利用定員は9名、2・3号の利用定員は40名の設定となる。

(2) 申出内容の確認

過去3年間の平均入所児童数と変更後利用定員に乖離がある（例：愛育保育園3号0歳児）場合は事業者の確認し、現在の入所児童数から今後増加の見込みがないなど算定理由を確認済み。各施設とも1号の利用定員数を新たに設定し認定こども園化を予定するものであり、定員数について、各歳児の保育室の基準なども適正であることから、令和8年4月からの定員設定を了承し、今後、認定こども園の認可申請（北海道）を進めてもらうこととしたい。

2 利用定員変更（減員）の申出 4件

(1) 事業者からの申出内容

保育所1か所、幼稚園3か所の計4か所より、以下のとおり、令和8年4月からの利用定員の変更（減員）について申出があった。

①中央保育所

令和8年度末（令和9年3月）をもって、閉所することが決定しており、現在新規児童の受け入れもできていないことから令和8年4月の在籍予定数に合わせて変更をするもの。2号認定である3歳～5歳は現在の入所数から5歳児クラスの卒園と他園への転園による減少を見込み、3号認定である0歳～2歳は入所の見込みは無いが、定員を2人ずつとし、合計25人の利用定員とするもの。

(人)

区分	3号			2号			合計
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	
現在の利用定員	4	12	12	14	14	14	70
R4~R6 平均入所児童数	6.7	10.7	12.7	14.7	16.7	18.2	79.7
R7.6.1現在入所児童数	0	0	5	8	10	14	37
変更後利用定員	2	2	2	4	5	10	25
利用定員増減	△2	△10	△10	△10	△9	△4	△45

②長橋幼稚園

過去3年間の平均入所児童数は、3歳12人、4歳11人、5歳14.7人の計37.7人であるが、直近の入所児童数は3歳6人、4歳8人、5歳9人の計23人であり、現在の定員数45人を下回っていることから計30人へ変更するもの。

(人)

区分	1号			合計
	3歳	4歳	5歳	
現在の利用定員	15	15	15	45
R4~R6 平均入所児童数	12.0	11.0	14.7	37.7
R7.6.1現在入所児童数	6	8	9	23
変更後利用定員	10	10	10	30
利用定員増減	△5	△5	△5	△15

③高田幼稚園

過去3年間の平均入所児童数は3歳児・5歳児が18人、4歳児が17.3人で計53.3人であるが、直近の入所児童数は3歳児4人、4歳児15人、5歳児13人の計32人であり、現在の定員数60人を下回っていることから計40人へ変更するもの。

(人)

区分	1号			合計
	3歳	4歳	5歳	
現在の利用定員	20	20	20	60
R4~R6 平均入所児童数	18.0	17.3	18.0	53.3
R7.6.1現在入所児童数	4	15	13	32
変更後利用定員	12	13	15	40
利用定員増減	△8	△7	△5	△20

④朝里幼稚園

過去3年間の平均入所児童数は3歳児・5歳児が30人、4歳児が26.7人の計86.7人であるが、直近の入所児童数は3歳児18人、4歳児21人、5歳児22人の計61人であり、現在の定員数90人を下回っていることから計75人へ変更するもの。

(人)

区分	1号			合計
	3歳	4歳	5歳	
現在の利用定員	30	30	30	90
R4~R6 平均入所児童数	30.0	26.7	30.0	86.7
R7.6.1現在入所児童数	18	21	22	61
変更後利用定員	25	25	25	75
利用定員増減	△5	△5	△5	△15

(2) 申出内容の確認

利用定員減の申出があった1保育所、3幼稚園について、中央保育所は令和8年度末での閉所が決まっていることから、大幅な減少数ではあるものの、現状の入所数及び今後の見込みに合わせた定員の減少はやむを得ないものであり、他の幼稚園3園については、3年間の平均入所数及び直近の入所児童数は利用定員数を下回っており、今後も現在の定員数ほどの入所児童数は見込めないことから、それぞれ申出のとおり変更するものとする。

3 利用定員変更（歳児別のみ）の申出 3件

(1) 事業者からの申出内容

認定こども園2か所、保育所1か所の計3か所より、以下のとおり、令和8年4月からの利用定員の変更について申出があった。なお、この申出については、合計の利用定員数に変更は無く、歳児別の定員数を変更するもの。

①認定こども園藤幼稚園

令和6年度より認定こども園（幼稚園型）化したため、1号の利用定員数を35人から30人とし、2号の利用定員数を10人から15人とするもの。

(人)

区分	1号			3号			2号			合計
	3歳	4歳	5歳	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	
現在の利用定員	11	12	12	—	—	—	3	3	4	45
R4~R6 平均入所児童数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
R7.6.1現在入所児童数	7	8	7	—	—	—	3	6	3	34
変更後利用定員	10	10	10	—	—	—	5	5	5	45
利用定員増減	△1	△2	△2	—	—	—	2	2	1	0

②認定こども園オリーブ幼稚園

1号の利用定員数30人に対し、5歳を5人減とし、2号の利用定員数10人に対し、3・4歳を各3人増、5歳を1人減とし、結果1号定員25人、2号定員15人とするもの。

(人)

区分	1号			3号			2号			合計
	3歳	4歳	5歳	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	
現在の利用定員	10	10	10	—	—	—	3	3	4	40
R4~R6 平均入所児童数	4.0	1.3	2.0	—	—	—	2.7	2.7	3.3	16.0
R7.6.1現在入所児童数	1	1	1	—	—	—	3	4	2	12
変更後利用定員	10	10	5	—	—	—	6	6	3	40
利用定員増減	0	0	△5	—	—	—	3	3	△1	0

③日赤保育所

2号の利用定員数37人に対し5歳を5人減、4歳を2人増とし、3号の利用定員23人に対し、1歳児を3人増とし、結果2号定員34人、3号定員26人とするもの。

(人)

区分	3号			2号			合計
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	
現在の利用定員	6	7	10	12	10	15	60
R4~R6 平均入所児童数	7.3	10.7	10.7	11.6	9.7	12.0	62.0
R7.6.1現在入所児童数	4	7	10	9	9	8	47
変更後利用定員	6	10	10	12	12	10	60
利用定員増減	0	3	0	0	2	△5	0

(2) 申出内容の確認

今回申出のあった認定こども園2か所、保育所1か所の計3か所について、認定こども園藤幼稚園については、認定こども園化後、2号の入所人数が利用定員数を恒常的に上回っていることによる調整。また、ほか2園については利用ニーズによる変更となっていることから、それぞれの申し出のとおり変更するものとする。

(参考①) 今回の変更に伴う市内幼稚園等（認定こども園の1号含む）の令和8年4月の利用定員

	施設数		利用定員(人)		利用定員の増減	内訳
	R7	R8	R7.6.1現在	R8.4.1		
1号認定	18	21	846	814	- 32	新光保 + 9 (認こ化) 愛育保 +10 (認こ化) 杉の子保+9 (認こ化) 長橋幼 - 15 高田幼 - 20 朝里幼 - 15 藤幼 - 5 柳-フ ^ホ - 5
合計	18	21	846	814		

(参考②) 今回の変更に伴う市内保育所等（認定こども園の2,3号含む）の令和8年4月の利用定員

	施設数		利用定員(人)		利用定員の増減	内訳
	R7	R8	R7.6.1現在	R8.4.1		
2号認定	29	29	847	825	- 35	中央保 2号 - 23、3号 - 22 新光保 2号 - 0、3号 +10 愛育保 2号 - 4、3号 - 6 藤幼 2号 + 5 柳-フ ^ホ 2号 + 5
3号認定			627	614		
合計	29	29	1,474	1,439		